

2023年6月28日
スカパーJSAT株式会社

「サッカーに関する調査2023」

スカパーJSATは「スカパー！ブンデスリーガジャパンツアー2023」を7/29(土)に開催し、ブンデスリーガで11連覇を達成した強豪クラブであるFCバイエルン・ミュンヘンを招聘、川崎フロンターレと国立競技場で対戦します。今後も、スカパーJSATは、日本サッカーの未来のため、日本のサッカーファンに世界基準のプレーを体感できる機会を提供し、サッカー文化の醸成に貢献していきます。

この度、スカパーJSATは、サッカー経験者がサッカーに対し、どのような意識を持ち、どのような経験を有しているのかを把握するため、全国の15歳～59歳のサッカー経験者(部活動やチーム、サークルに所属して、現在サッカーを行っている人または過去にサッカーを行ったことがある人)1,000名を対象に、2023年6月8日(木)～6月12日(月)の5日間で、「サッカー」についてインターネット調査を実施いたしました。(調査協力会社:ネットエイジア株式会社)

«サッカーに関する経験»

サッカーを始めた年齢 サッカー経験者の5人に1人が「10歳」と回答

サッカーを始めたきっかけ

30代では「テレビ・配信で試合を見て」、40代では「サッカー漫画・アニメを見て」が高い傾向

プレーの手本にしている(していた)プロまたは実業団のサッカー選手

10代・20代の1位「本田圭佑」、30代・40代の1位「三浦知良」、50代の1位は“五輪得点王”のあの人！

«リーグ別“一番実力があると思う”クラブランキング»

各プロサッカーリーグの中で一番実力があると思うクラブ

“Jリーグ”1位「川崎フロンターレ」、 “ブンデスリーガ”1位「FCバイエルン・ミュンヘン」、
“プレミアリーグ”1位「マンチェスター・シティFC」、 “セリエA”1位「ACミラン」、 “ラ・リーガ”1位「FCバルセロナ」

«サッカー選手ランキング»

現在、最も魅力的なプレーをしていると思う日本人選手 「三笥薫」がダントツ、2位「久保建英」3位「古橋亨梧」

現在、世界で最も魅力的なプレーをしていると思う選手

1位「リオネル・メッシ」2位「キリアン・エムバペ」3位「三笥薫」

ポジション別“最も上手いと思う”日本人選手ランキング

フォワード1位は「三浦知良」、ミッドフィルダー1位は「三笥薫」、
ディフェンダー1位は「富安健洋」、ゴールキーパー1位は「川口能活」
世代別の回答にも注目！

最も優れている(いた)と思う日本人監督ランキング

1位「森保一」2位「岡田武史」3位「西野朗」、各世代での違いも！

«サッカーに関するエンタメランキング»

サッカーが上手いと思う芸能人 1位「ワッキー」2位「竹内涼真」3位「矢部浩之」

マネージャーになってほしいと思う芸能人 1位「広瀬すず」2位「橋本環奈」3位「影山優佳」

好きなサッカー解説者 1位「本田圭佑」2位「松木安太郎」3位「内田篤人」

好きなサッカー漫画 「キャプテン翼」がダントツ、10代では「ブルーロック」が1位

調査結果

「サッカーに関する経験」

◆サッカー経験者に聞く 所属経験のあるサッカーチーム・サークル 「少年・少女サッカーチーム」44%、「サッカー部」49%、「企業チーム」8%、「クラブチーム」18%、「サッカーサークル・草サッカーチーム」25%

◆メインポジションは？

「ディフェンダー」32%、「ミッドフィルダー」31%、「フォワード」24%、「ゴールキーパー」13%

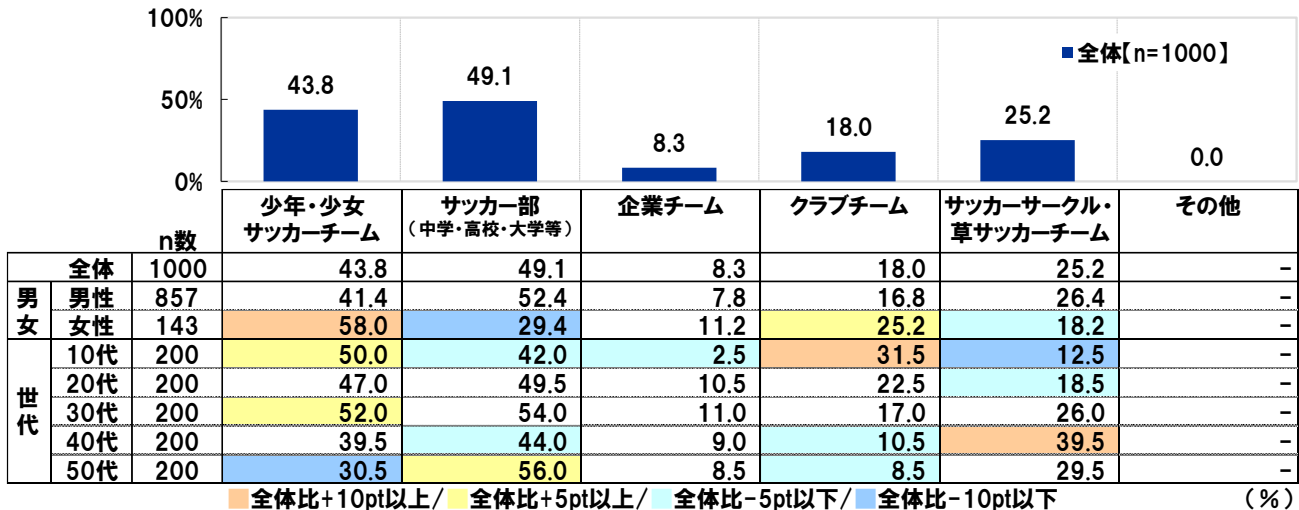
全国の15歳～59歳のサッカー経験者（部活動やチーム、サークルに所属して、現在サッカーを行っている人または過去にサッカーを行ったことがある人）1,000名（全回答者）に、サッカーの経験について質問しました。

まず、全回答者（1,000名）に、所属している（していた）チーム・サークルの種別を聞いたところ、「少年・少女サッカーチーム」は43.8%、「サッカー部（中学・高校・大学等）」は49.1%、「企業チーム」は8.3%、「クラブチーム」は18.0%、「サッカーサークル・草サッカーチーム」は25.2%となりました。

男女別にみると、男性では「サッカー部（中学・高校・大学等）」（52.4%）、女性では「少年・少女サッカーチーム」（58.0%）が最も高くなりました。

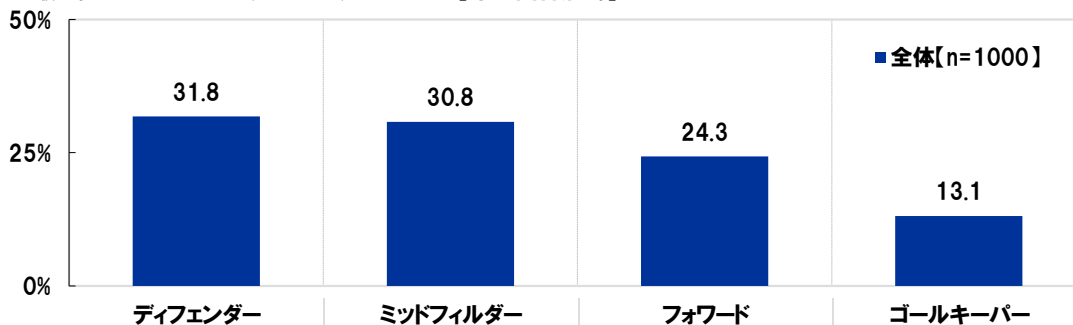
世代別にみると、10代では「クラブチーム」（31.5%）、40代では「サッカーサークル・草サッカーチーム」（39.5%）が全体と比べて10ポイント以上高くなりました。

◆所属している（していた）チーム・サークルの種別 [複数回答形式]



また、最も多くプレーしている（していた）ポジションを聞いたところ、「ディフェンダー」（31.8%）と「ミッドフィルダー」（30.8%）が特に高くなり、「フォワード」（24.3%）、「ゴールキーパー」（13.1%）と続きました。

◆最も多くプレーしている（していた）ポジション [単一回答形式]



「Research」

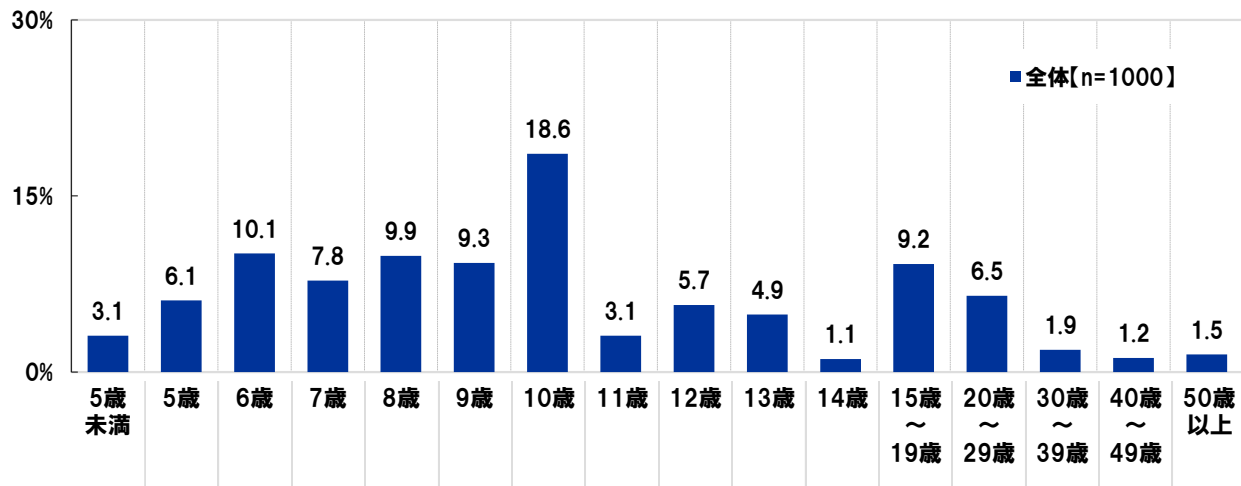
◆サッカーを始めた年齢 サッカー経験者の5人に1人が「10歳」と回答

◆サッカーを始めたきっかけ TOP2は「友だちがやっている」「友だちに誘われて」

30代では「テレビ・配信で試合を見て」、40代では「サッカー漫画・アニメを見て」が高い傾向

全回答者(1,000名)に、サッカーを始めた年齢を聞いたところ、「10歳」(18.6%)に最も多くの回答が集まりました。小学4年生～小学5年生の頃にサッカーを始めた人が多いようです。

◆サッカーを始めた年齢 [数値入力形式]



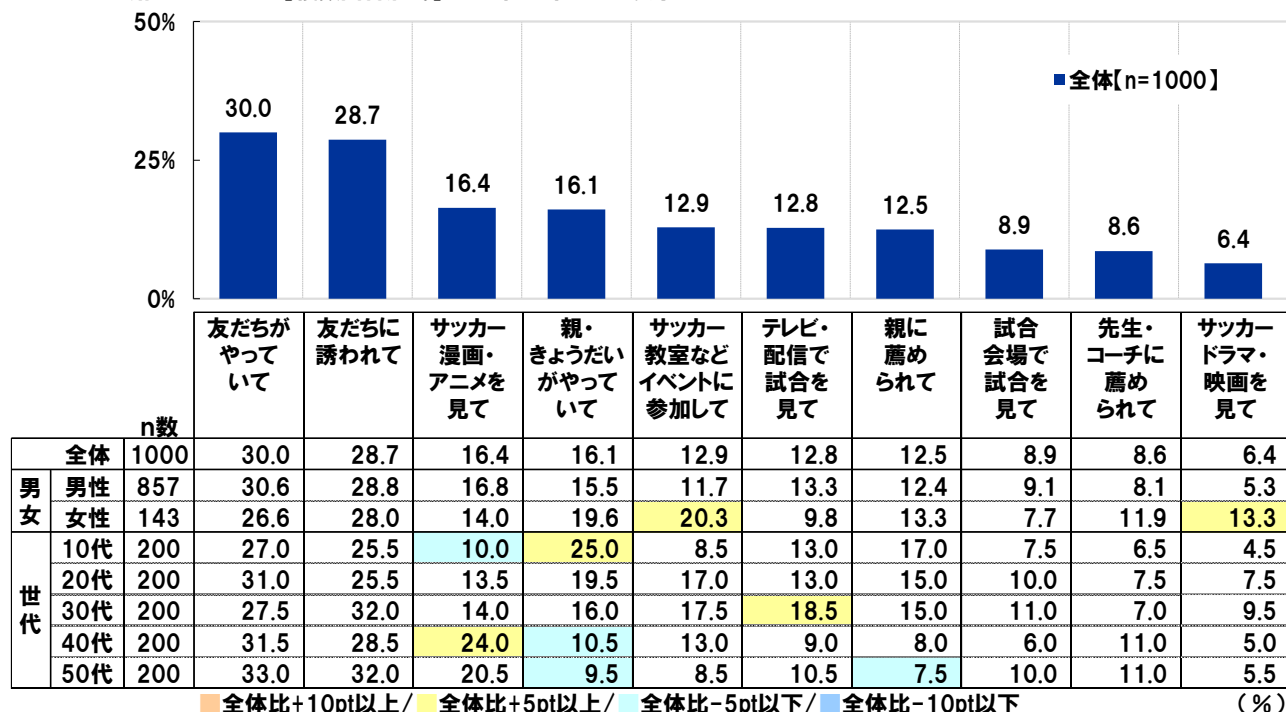
«Research»

サッカーを始めたきっかけを聞いたところ、「友だちがやっている」(30.0%)と「友だちに誘われて」(28.7%)が特に高くなりました。交友関係がきっかけとなってサッカーを始めた人が多いようです。次いで高くなったのは、「サッカー漫画・アニメを見て」(16.4%)、「親・きょうだいがやっている」(16.1%)、「サッカー教室などイベントに参加して」(12.9%)でした。

男女別にみると、女性では「サッカー教室などイベントに参加して」が20.3%、「サッカードラマ・映画を見て」が13.3%と、男性(順に11.7%、5.3%)と比べて5ポイント以上高くなりました。

世代別にみると、10代では「親・きょうだいがやっている」(25.0%)が全体と比べて5ポイント以上高くなりました。家族間のコミュニケーションを通じてサッカーのおもしろさや醍醐味などが自然と伝わり、世代を超えてサッカー文化が醸成されているのではないのでしょうか。30代では「テレビ・配信で試合を見て」(18.5%)、40代では「サッカー漫画・アニメを見て」(24.0%)が全体と比べて5ポイント以上高くなりました。Jリーグ開幕(1993年)とともに生きてきた30代は“テレビ中継やネット配信”を通じて、また『キャプテン翼(1981年連載開始)』世代の40代は“漫画やアニメ番組”を通じてサッカーの楽しさや魅力を知り始めた人が少なくないようです。

◆サッカーを始めたきっかけ【複数回答形式】※上位10位までを表示



«Research»

◆プレーの手本にしている(していた)プロまたは実業団のサッカー選手

1位「三浦知良」2位「本田圭佑」3位「リオネル・メッシ」

全回答者(1,000名)に、プレーの手本にしている(していた)プロまたは実業団のサッカー選手を聞いたところ、1位「三浦知良」(57名)、2位「本田圭佑」(41名)、3位「リオネル・メッシ」(38名)、4位「ディエゴ・マラドーナ」「中村俊輔」(いずれも20名)となりました。“キング・カズ”と称され、日本プロサッカーの先駆者である三浦知良のプレーに憧れを抱いている人が多いのではないのでしょうか。

世代別にみると、10代と20代では「本田圭佑」、30代と40代では「三浦知良」、50代では「釜本邦茂」「三浦知良」が1位でした。

◆プレーの手本にしている(していた)プロまたは実業団のサッカー選手

[自由回答形式] ※上位10位までを表示

	全体(n=1000)	名
1位	三浦知良	57
2位	本田圭佑	41
3位	リオネル・メッシ	38
4位	ディエゴ・マラドーナ	20
	中村俊輔	20
6位	長友佑都	19
7位	ネイマール	16
8位	釜本邦茂	13
9位	井原正巳	12
10位	川口能活	11

◆【世代別】プレーの手本にしている(していた)プロまたは実業団のサッカー選手

[自由回答形式] ※上位5位までを表示

10代(n=200)			20代(n=200)		
	名		名		名
1位	本田圭佑	16	1位	本田圭佑	20
2位	リオネル・メッシ	15	2位	長友佑都	11
3位	ネイマール	10	3位	中村俊輔	8
4位	フィルジル・ファン・ダイク	7	4位	リオネル・メッシ	7
5位	クリスティアーノ・ロナウド	4	5位	ネイマール	5
	マヌエル・ノイアー	4			
	三笥薫	4			
	中村憲剛	4			

30代(n=200)			40代(n=200)			50代(n=200)		
	名		名		名		名	
1位	三浦知良	21	1位	三浦知良	20	1位	釜本邦茂	11
2位	リオネル・メッシ	9	2位	ディエゴ・マラドーナ	10		三浦知良	11
3位	川口能活	7	3位	ラモス瑠偉	6	3位	ディエゴ・マラドーナ	9
	中田英寿	7	4位	リオネル・メッシ	5	4位	ジーコ	5
5位	小野伸二	6	5位	ロベルト・バジジョ	4		フランツ・ベッケンバウアー	4
						5位	ペレ	4
							井原正巳	4

«Research»

また、回答者のプレーしている(していた)ポジション別にみると、1位に挙げた選手と手本にしている(していた)ところは、ポジションがゴールキーパーの人では「川口能活」(立ち居振る舞い)、ディフェンダーの人では「長友佑都」(チャンス時のオーバーラップ)、ミッドフィルダーの人では「リオネル・メッシ」(細かいボールタッチ)と「三浦知良」(ドリブルの上手さ)、フォワードの人では「三浦知良」(周囲への適応力)でした。手本にしている(していた)ところには、単なる見た目の上手さや技術力の高さだけではなく、素人ではあまりわからないような“経験者ならではの”評価ポイントも多く挙げられました。

◆【回答者のプレーしている(していた)ポジション別】プレーの手本にしている(していた)プロまたは実業団のサッカー選手
 【自由回答形式】※上位5位までを表示

ゴールキーパー 【n=131】				ディフェンダー 【n=318】			
	名	名	手本にしている (していた)ところ *抜粋		名	名	手本にしている (していた)ところ *抜粋
1位	川口能活	11	立ち居振る舞い	1位	長友佑都	16	チャンス時のオーバーラップ
2位	シジマル	6	セービング	2位	本田圭佑	12	瞬発力の高さ、判断の速さ
3位	マヌエル・ノイアー	5	反応の速さ	3位	井原正巳	11	読みの鋭さと判断力
	川島永嗣	5	動きの速さ	4位	ディエゴ・マラドーナ	10	巧みなドリブル
5位	オリバー・カーン	4	位置取り		三浦知良	10	動きの良さ
ミッドフィルダー 【n=308】				フォワード 【n=243】			
	名	名	手本にしている (していた)ところ *抜粋		名	名	手本にしている (していた)ところ *抜粋
1位	リオネル・メッシ	17	細かいボールタッチ	1位	三浦知良	28	周囲への適応力
	三浦知良	17	ドリブルの上手さ	2位	リオネル・メッシ	14	ボディフェイント
3位	本田圭佑	15	よく周りが見えていること	3位	本田圭佑	11	フリーキック
4位	中村俊輔	10	高精度のパス	4位	ネイマール	9	華麗なドリブル
5位	中田英寿	8	オフ・ザ・ボールの動き	5位	釜本邦茂	5	ボールコントロール

«Research»

«子どものサッカー経験»

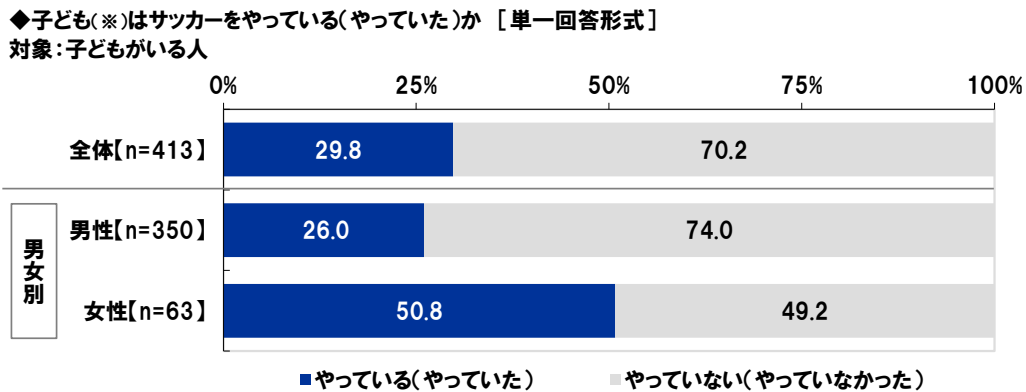
◆「自身の子どももサッカーをやっている(やっていた)」30%、女性では51%

◆「もし子どもがいたら、サッカーをやらせたい」77%、女性では84%

子どもがいる人(413名)に、子ども(※)はサッカーをやっている(やっていた)か聞いたところ、「やっている(やっていた)」は29.8%、「やっていない(やっていなかった)」は70.2%となりました。

男女別にみると、「やっている(やっていた)」と回答した人の割合は、女性では50.8%と半数を超えました。

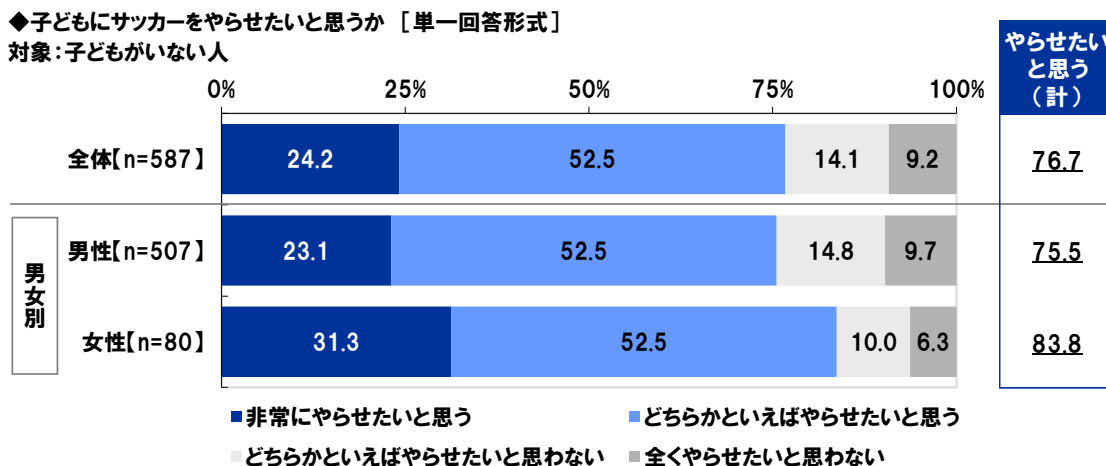
※複数人いる場合は、長子(年齢が一番上の子ども)



※複数人いる場合は、長子(年齢が一番上の子ども)

他方、子どもがいない人(587名)に、子どもがいるとしたら、子どもにサッカーをやらせたいと思うか聞いたところ、「非常にやらせたいと思う」が24.2%、「どちらかといえばやらせたいと思う」が52.5%で、合計した『やらせたいと思う(計)』は76.7%となりました。

男女別にみると、『やらせたいと思う(計)』と回答した人の割合は、女性では83.8%と、男性(75.5%)と比べて8.3ポイント高くなりました。

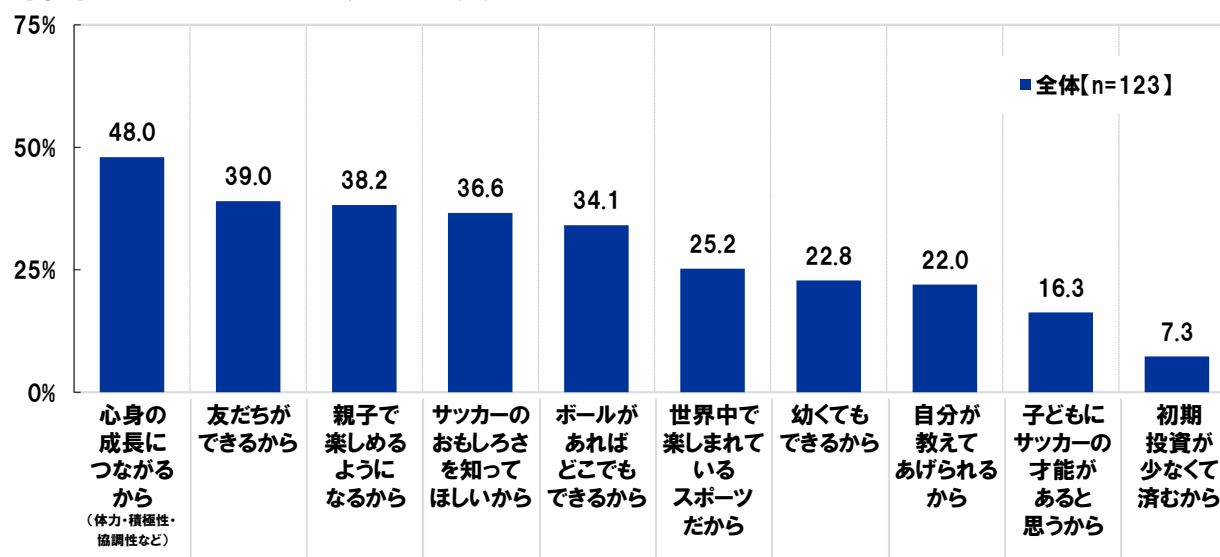


«Research»

◆子どもにサッカーをやらせている・やらせていた理由 1位「心身の成長につながる」 2位「友だちができる」3位「親子で楽しめるようになる」4位「サッカーのおもしろさを知ってほしい」

子どもがサッカーをやっている(やっていた)人(123名)に、子どもにサッカーをやらせている(やらせていた)理由を聞いたところ、「心身の成長につながるから(体力・積極性・協調性など)」(48.0%)が最も高くなりました。日々の練習や試合に一生懸命取り組むことで、身体的な面だけでなく精神的な面も育まれると考える人が多いのではないのでしょうか。次いで高くなったのは、「友だちができるから」(39.0%)、「親子で楽しめるようになるから」(38.2%)、「サッカーのおもしろさを知ってほしいから」(36.6%)、「ボールがあればどこでもできるから」(34.1%)でした。

◆子どもにサッカーをやらせている(やらせていた)理由 [複数回答形式] ※上位10位までを表示
対象:子どもがサッカーをやっている(やっていた)人



「Research」

「サッカー観戦の実態」

「よく観戦している試合」

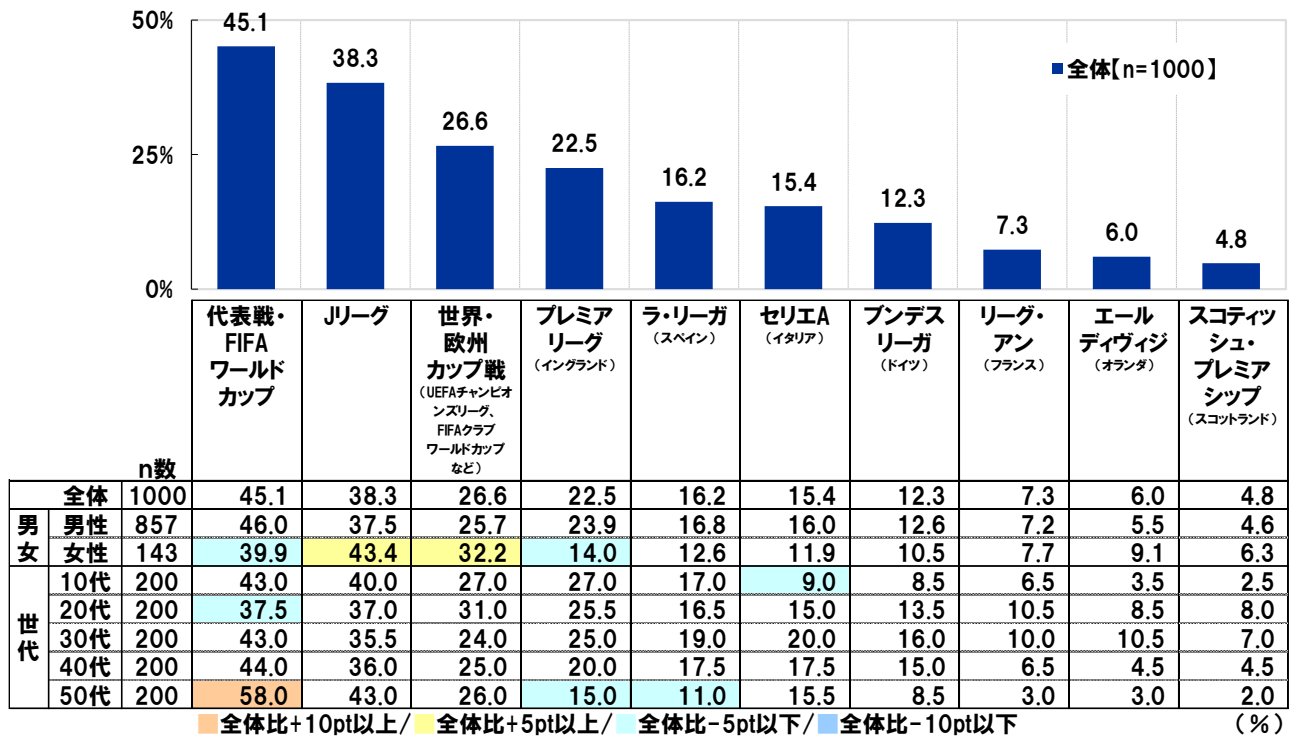
1位「代表戦・FIFAワールドカップ」2位「Jリーグ」3位「世界・欧州カップ戦」4位「プレミアリーグ」5位「ラ・リーガ」
女性では「Jリーグ」が1位

全回答者(1,000名)に、よく観戦(ダイジェストは除く)している試合(海外リーグ含む)を聞いたところ、「代表戦・FIFAワールドカップ」(45.1%)が最も高くなりました。世界の強豪チームが激闘を繰り広げるFIFAワールドカップに注目している人が多いようです。次いで高くなったのは、「Jリーグ」(38.3%)、「世界・欧州カップ戦(UEFAチャンピオンズリーグ、FIFAクラブワールドカップなど)」(26.6%)、「プレミアリーグ(イングランド)」(22.5%)、「ラ・リーガ(スペイン)」(16.2%)でした。

男女別にみると、男性では「代表戦・FIFAワールドカップ」(46.0%)、女性では「Jリーグ」(43.4%)が1位でした。

世代別にみると、「プレミアリーグ(イングランド)」は若年層ほど高くなる傾向がみられ、10代では27.0%となりました。

「よく観戦(ダイジェストは除く)している試合(海外リーグ含む) [複数回答形式] ※上位10位までを表示



«Research»

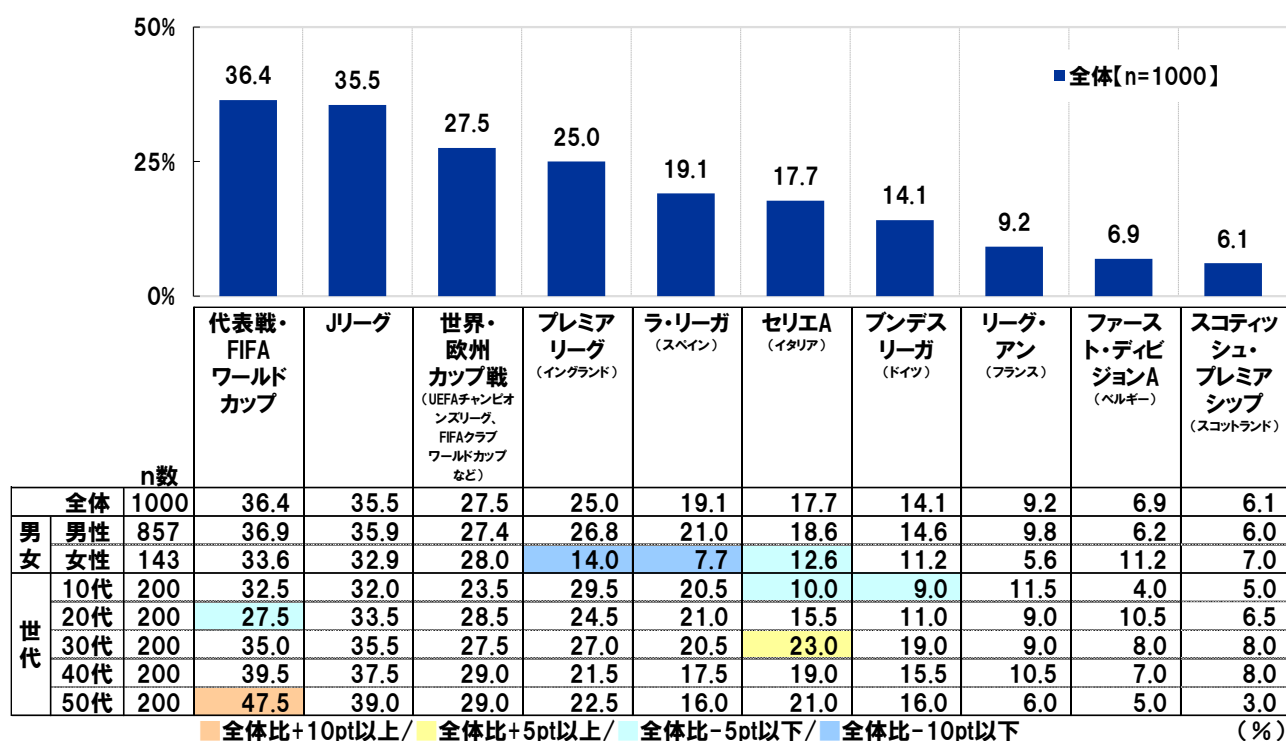
◆ダイジェストなどでよくチェックしている試合 3位「世界・欧州カップ戦」2位「Jリーグ」、1位は？

ダイジェストなどでよくチェックしている試合（海外リーグ含む）を聞いたところ、「代表戦・FIFAワールドカップ」（36.4%）が最も高くなり、「Jリーグ」（35.5%）、「世界・欧州カップ戦（UEFAチャンピオンズリーグ、FIFAクラブワールドカップなど）」（27.5%）、「プレミアリーグ（イングランド）」（25.0%）、「ラ・リーガ（スペイン）」（19.1%）が続きました。

男女別にみると、男性では「プレミアリーグ（イングランド）」が26.8%、「ラ・リーガ（スペイン）」が21.0%と、女性（順に14.0%、7.7%）と比べて10ポイント以上高くなりました。

世代別にみると、20代と30代では「Jリーグ」（順に33.5%、35.5%）が1位でした。

◆ダイジェストなどでよくチェックしている試合（海外リーグ含む）〔複数回答形式〕 ※上位10位までを表示



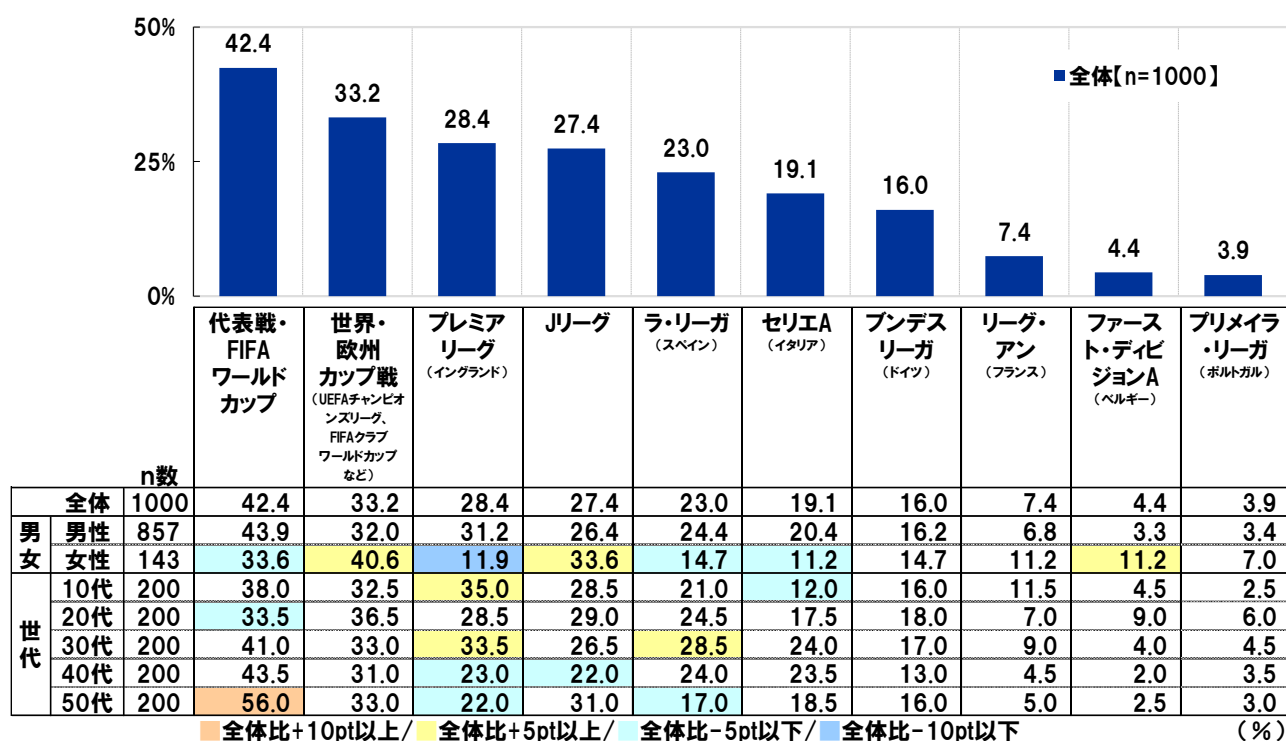
◆試合会場で観戦してみたい試合 男性1位「代表戦・FIFAワールドカップ」、女性1位「世界・欧州カップ戦」

試合会場で観戦してみたい試合（海外リーグ含む）を聞いたところ、「代表戦・FIFAワールドカップ」（42.4%）が最も高くなり、「世界・欧州カップ戦（UEFAチャンピオンズリーグ、FIFAクラブワールドカップなど）」（33.2%）、「プレミアリーグ（イングランド）」（28.4%）、「Jリーグ」（27.4%）、「ラ・リーガ（スペイン）」（23.0%）が続きました。

男女別にみると、男性では「代表戦・FIFAワールドカップ」（43.9%）、女性では「世界・欧州カップ戦（UEFAチャンピオンズリーグ、FIFAクラブワールドカップなど）」（40.6%）が1位でした。

世代別にみると、20代では「世界・欧州カップ戦（UEFAチャンピオンズリーグ、FIFAクラブワールドカップなど）」（36.5%）が1位でした。

◆試合会場で観戦してみたい試合（海外リーグ含む）〔制限回答形式（5つまで）〕 ※上位10位までを表示



«Research»

◆海外サッカーに興味を持ったきっかけ

TOP3は「ワールドカップで好きな選手ができて」「ニュースや番組を見て」「好きな選手が海外リーグに移籍して」
10代・20代では「動画で見て」「サッカークラブのSNSを見て」「クラブに所属する選手のSNSを見て」が高い傾向

どのようなことがきっかけとなって、海外サッカーを見るようになった人が多いのでしょうか。

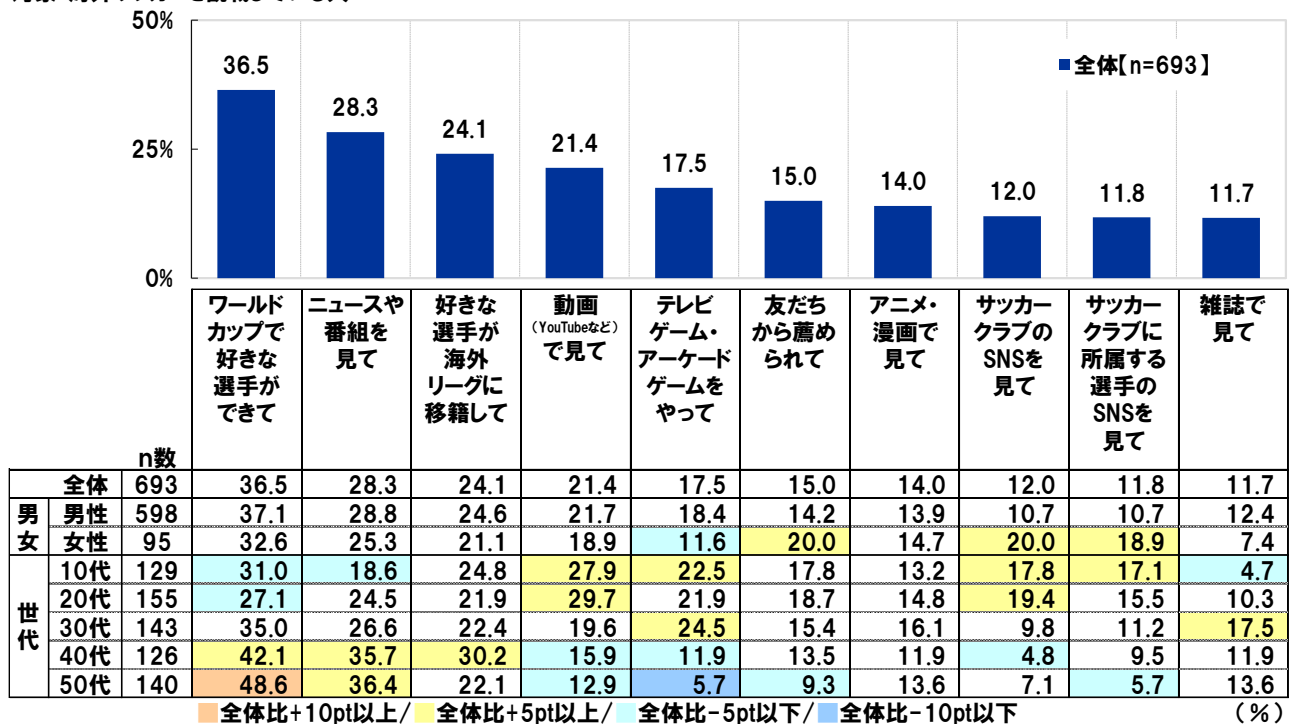
海外サッカーを観戦している人(693名)に、海外サッカーに興味を持ったきっかけを聞いたところ、「ワールドカップで好きな選手ができて」(36.5%)が最も高くなりました。ワールドカップで見た代表選手のスーパープレーに感動し、海外サッカーにも興味を持つようになった人が多いのではないのでしょうか。次いで高くなったのは、「ニュースや番組を見て」(28.3%)、「好きな選手が海外リーグに移籍して」(24.1%)、「動画(YouTubeなど)で見て」(21.4%)、「テレビゲーム・アーケードゲームをやって」(17.5%)でした。

男女別にみると、女性では「サッカークラブのSNSを見て」が20.0%、「サッカークラブに所属する選手のSNSを見て」が18.9%と、男性(順に10.7%、10.7%)と比べて10ポイント近く高くなりました。

世代別にみると、10代と20代では「動画(YouTubeなど)で見て」(順に27.9%、29.7%)や「サッカークラブのSNSを見て」(17.8%、19.4%)、「サッカークラブに所属する選手のSNSを見て」(17.1%、15.5%)が他の世代と比べて高くなりました。若年層には、動画サイトやSNSでの投稿を見たことで、海外サッカーに対する関心が強まったという人が多いようです。

◆海外サッカーに興味を持ったきっかけ [複数回答形式] ※上位10位までを表示

対象: 海外サッカーを観戦している人



◆プロサッカーの試合の観戦数

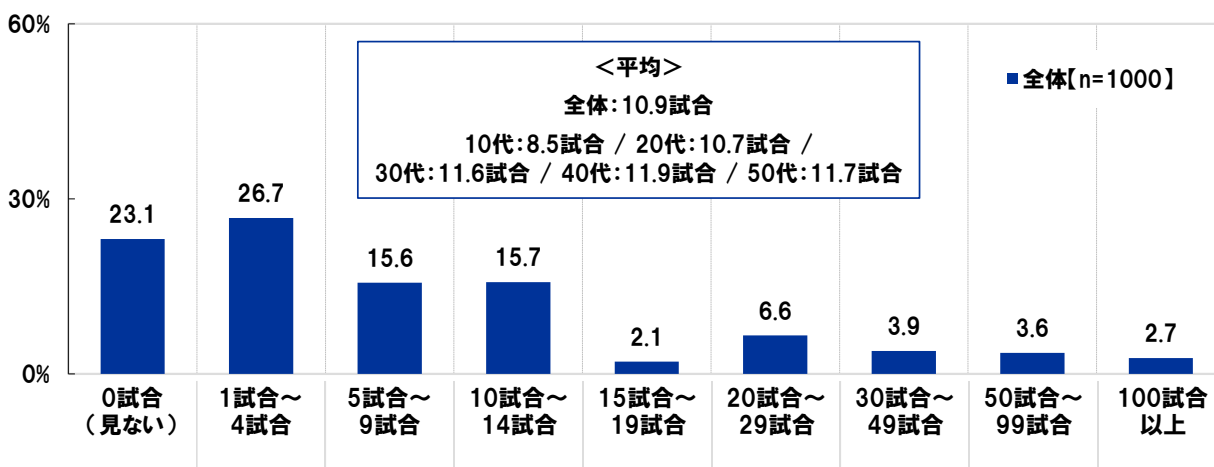
「テレビで」平均10.9試合/年、「スマホ・タブレット・PCで」平均8.1試合/年、「試合会場で」平均2.7試合/年

サッカー経験者は、プロサッカーの試合をどのくらい見ているのでしょうか。観戦の方法別に質問しました。

全回答者(1,000名)に、1年間に何試合ほどプロサッカーの試合を観戦しているか聞いたところ、【テレビ(デバイス)で】では「1試合～4試合」(26.7%)や「5試合～9試合」(15.6%)、「10試合～14試合」(15.7%)に回答が集まり、平均は10.9試合でした。また、「0試合(見ない)」は23.1%となりました。

世代別に平均をみると、10代8.5試合、20代10.7試合、30代11.6試合、40代11.9試合、50代11.7試合となりました。

◆テレビ(デバイス)で、1年間に何試合ほどプロサッカーの試合を観戦しているか [数値入力形式]

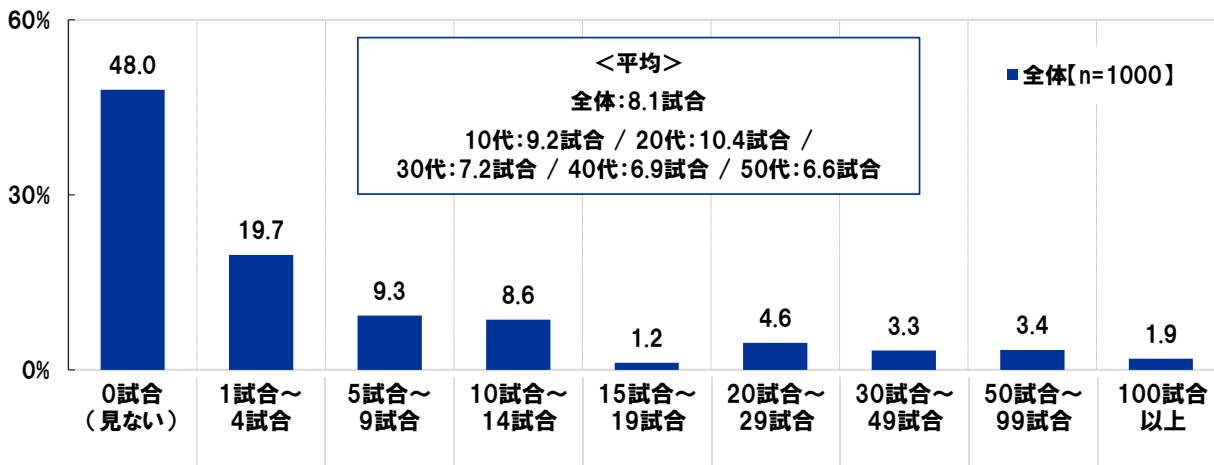


«Research»

【スマホ・タブレット・PC(デバイス)で】では「0試合(見ない)」(48.0%)に最も多くの回答が集まったほか、「1試合～4試合」(19.7%)や「5試合～9試合」(9.3%)、「10試合～14試合」(8.6%)にも回答がみられ、平均は8.1試合でした。

世代別に平均をみると、10代9.2試合、20代10.4試合、30代7.2試合、40代6.9試合、50代6.6試合と、若年層で多くなる傾向がみられました。

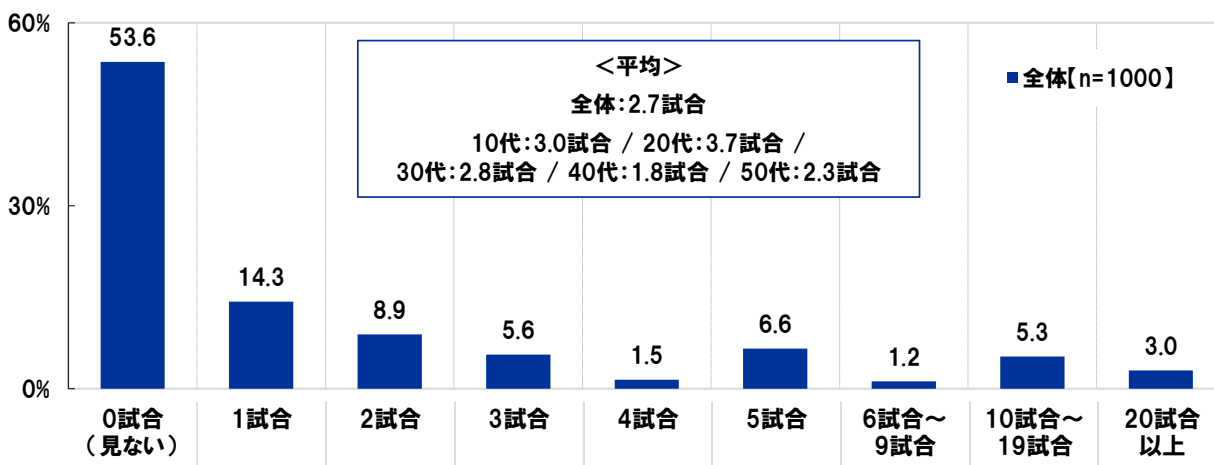
◆スマホ・タブレット・PC(デバイス)で、1年間に何試合ほどプロサッカーの試合を観戦しているか [数値入力形式]



【試合会場で】では「0試合(見ない)」(53.6%)が高くなり、「1試合」(14.3%)や「2試合」(8.9%)、「3試合」(5.6%)、「5試合」(6.6%)に回答が分かれ、平均は2.7試合でした。

世代別に平均をみると、10代3.0試合、20代3.7試合、30代2.8試合、40代1.8試合、50代2.3試合となりました。

◆試合会場で、1年間に何試合ほどプロサッカーの試合を観戦しているか [数値入力形式]



「Research」

「リーグ別「一番実力があると思う」クラブランキング」

「各プロサッカーリーグの中で一番実力があると思うクラブ」

「Jリーグ」1位「川崎フロンターレ」、「ブンデスリーガ」1位「FCバイエルン・ミュンヘン」、
「プレミアリーグ」1位「マンチェスター・シティFC」、「セリエA」1位「ACミラン」、「ラ・リーガ」1位「FCバルセロナ」

全回答者(1,000名)に、各プロサッカーリーグの中で一番実力があると思うクラブを聞いたところ、【Jリーグ】では1位が「川崎フロンターレ」(132名)となりました。2017年に元プロサッカー選手・鬼木達監督に就任したあと、複数回のリーグ優勝を達成し、2020年シーズンにはリーグ史上最速で優勝するなど、快進撃が続いている川崎フロンターレがトップでした。次いで、2位「横浜F・マリノス」(86名)、3位「鹿島アントラーズ」(75名)、4位「浦和レッドダイヤモンズ」(71名)、5位「ヴィッセル神戸」(38名)となりました。

【ブンデスリーガ(ドイツ)】では、所属リーグで劇的な優勝を飾り、前人未達のリーグ11連覇を達成した名門クラブ「FCバイエルン・ミュンヘン」(260名)がダントツとなり、2位「ボルシア・ドルトムント」(29名)、3位「アイントラハト・フランクフルト」(10名)、4位「シャルケ04」(6名)、5位「ハンブルガーSV」(3名)と続きました。

また、【プレミアリーグ(イングランド)】では1位「マンチェスター・シティFC」(179名)、2位「マンチェスター・ユナイテッドFC」(47名)、3位「アーセナルFC」(43名)、4位「チェルシーFC」(24名)、5位「リヴァプールFC」(22名)、【セリエA(イタリア)】では1位「ACミラン」(109名)、2位「ユヴェントスFC」(84名)、3位「インテルナツィオナーレ・ミラノ」(73名)、4位「SSCナポリ」(48名)、5位「ASローマ」(11名)となりました。

欧州の他のリーグについてみると、【ラ・リーガ(スペイン)】では「FCバルセロナ」(215名)、【リーグ・アン(フランス)】では「パリ・サンジェルマンFC」(267名)、【プリメイラ・リーガ(ポルトガル)】では「FCポルト」(92名)、【ファースト・ディビジョンA(ベルギー)】では「KRCヘンク」(32名)、【スコティッシュ・プレミアシップ(スコットランド)】では「セルティックFC」(209名)、【エールディヴィジ(オランダ)】では「アヤックス・アムステルダム」(102名)が1位でした。

「各プロサッカーリーグの中で一番実力があると思うクラブ」[各自由回答形式] ※上位5位または2位までを表示
 全体[n=1000]

Jリーグ			ブンデスリーガ(ドイツ)		
順位	クラブ名	名	順位	クラブ名	名
1位	川崎フロンターレ	132	1位	FCバイエルン・ミュンヘン	260
2位	横浜F・マリノス	86	2位	ボルシア・ドルトムント	29
3位	鹿島アントラーズ	75	3位	アイントラハト・フランクフルト	10
4位	浦和レッドダイヤモンズ	71	4位	シャルケ04	6
5位	ヴィッセル神戸	38	5位	ハンブルガーSV	3

プレミアリーグ(イングランド)			セリエA(イタリア)		
順位	クラブ名	名	順位	クラブ名	名
1位	マンチェスター・シティFC	179	1位	ACミラン	109
2位	マンチェスター・ユナイテッドFC	47	2位	ユヴェントスFC	84
3位	アーセナルFC	43	3位	インテルナツィオナーレ・ミラノ	73
4位	チェルシーFC	24	4位	SSCナポリ	48
5位	リヴァプールFC	22	5位	ASローマ	11

ラ・リーガ(スペイン)			リーグ・アン(フランス)			プリメイラ・リーガ(ポルトガル)		
順位	クラブ名	名	順位	クラブ名	名	順位	クラブ名	名
1位	FCバルセロナ	215	1位	パリ・サンジェルマンFC	267	1位	FCポルト	92
2位	レアル・マドリッド	137	2位	オリンピック・マルセイユ	11	2位	SLベンフィカ	43

ファースト・ディビジョンA(ベルギー)			スコティッシュ・プレミアシップ(スコットランド)			エールディヴィジ(オランダ)		
順位	クラブ名	名	順位	クラブ名	名	順位	クラブ名	名
1位	KRCヘンク	32	1位	セルティックFC	209	1位	アヤックス・アムステルダム	102
2位	シント＝トロイデンVV	14	2位	レンジャーズFC	3	2位	PSVアイントホーフェン	22
							フェイエノールト・ロッテルダム	22

「Research」

「サッカー選手ランキング」

◆現在、最も魅力的なプレーをしていると思う日本人選手 「三笥薫」がダントツ、2位「久保建英」3位「古橋亨梧」

◆現在、世界で最も魅力的なプレーをしていると思う選手

1位「リオネル・メッシ」2位「キリアン・エムバペ」3位「三笥薫」

全回答者(1,000名)に、現在、最も魅力的なプレーをしていると思う日本人選手を聞いたところ、「三笥薫」(249名)がダントツでした。ドリブルの突破力や判断力の良さなどを武器に、チームの勝利に大きく貢献している点を魅力的に感じている人が多いのではないのでしょうか。次いで、2位「久保建英」(99名)、3位「古橋亨梧」(21名)、4位「大迫勇也」(11名)、5位「三浦知良」(10名)となりました。

◆現在、最も魅力的なプレーをしていると思う日本人選手
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

	全体[n=1000]	名
1位	三笥薫	249
2位	久保建英	99
3位	古橋亨梧	21
4位	大迫勇也	11
5位	三浦知良	10
6位	長友佑都	8
7位	田中碧	7
8位	伊藤涼太郎	6
	鎌田大地	6
10位	伊東純也	5
	遠藤保仁	5
	富安健洋	5

現在、世界で最も魅力的なプレーをしていると思う選手を聞いたところ、1位「リオネル・メッシ」(151名)、2位「キリアン・エムバペ」(76名)と、TOP2は強豪クラブのパリ・サンジェルマンFCに所属するスター選手が占める結果となりました。次いで、3位「三笥薫」(65名)、4位「アーリング・ハーランド」(46名)、5位「クリスティアーノ・ロナウド」(26名)となりました。

◆現在、世界で最も魅力的なプレーをしていると思う選手
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

	全体[n=1000]	名
1位	リオネル・メッシ	151
2位	キリアン・エムバペ	76
3位	三笥薫	65
4位	アーリング・ハーランド	46
5位	クリスティアーノ・ロナウド	26
6位	ケヴィン・デ・ブライネ	23
7位	久保建英	22
8位	ネイマール	20
9位	ルカ・モドリッチ	11
10位	アンドレス・イニエスタ	6
	ロベルト・レヴァンドフスキ	6

«Research»

◆ポジション別“最も上手いと思う”日本人選手ランキング

フォワード1位は「三浦知良」、ミッドフィルダー1位は「三笘薫」、
ディフェンダー1位は「富安健洋」、ゴールキーパー1位は「川口能活」

続いて、全回答者(1,000名)に、最も上手いと思う日本人選手(引退した選手も含む)を、選手のポジションごとに聞きました。

【フォワード】では1位「三浦知良」(59名)、2位「三笘薫」(45名)、3位「大迫勇也」(43名)、4位「岡崎慎司」「本田圭佑」(いずれも23名)となりました。

世代別にみると、10代では「三笘薫」、20代では「大迫勇也」、30代以上では「三浦知良」が1位でした。

◆最も上手いと思う日本人選手(ポジション:フォワード) [自由回答形式]

※全体は上位10位、世代別は上位3位までを表示

全体[n=1000]			10代[n=200]		20代[n=200]				
名		名	名	名	名	名			
1位	三浦知良	59	1位	三笘薫	11	1位	大迫勇也	12	
2位	三笘薫	45	2位	大迫勇也	9	2位	岡崎慎司	10	
3位	大迫勇也	43	3位	岡崎慎司/本田圭佑	7	3位	三笘薫	8	
4位	岡崎慎司	23	30代[n=200]		40代[n=200]				
4位	本田圭佑	23	1位	三浦知良	16	1位	三浦知良	15	
6位	高原直泰	18	2位	三笘薫	12	2位	高原直泰	12	
7位	前田大然	13	3位	大迫勇也	10	3位	中山雅史	7	
7位	中山雅史	13	50代[n=200]						
9位	釜本邦茂	12	1位	三浦知良	22				
10位	久保竜彦 / 大久保嘉人	11	2位	大迫勇也	9				
			3位	三笘薫	8				

【ミッドフィルダー】では1位「三笘薫」(46名)、2位「中村俊輔」「中田英寿」(いずれも45名)、4位「小野伸二」(40名)、5位「遠藤保仁」(27名)となりました。

世代別にみると、10代では「三笘薫」、20代では「遠藤保仁」、30代では「中村俊輔」、40代では「中田英寿」、50代では「小野伸二」が1位と、各世代で異なる結果となりました。

◆最も上手いと思う日本人選手(ポジション:ミッドフィルダー) [自由回答形式]

※全体は上位10位、世代別は上位3位までを表示

全体[n=1000]			10代[n=200]		20代[n=200]				
名		名	名	名	名	名			
1位	三笘薫	46	1位	三笘薫	24	1位	遠藤保仁	9	
2位	中村俊輔	45	2位	香川真司	9	2位	三笘薫	7	
2位	中田英寿	45	3位	遠藤航	8		中村俊輔	7	
4位	小野伸二	40	30代[n=200]		40代[n=200]				
5位	遠藤保仁	27	1位	中村俊輔	13	1位	中田英寿	18	
6位	香川真司	21	2位	中田英寿	12	2位	中村俊輔	10	
7位	久保建英	19	3位	小野伸二	9	3位	小野伸二	9	
8位	遠藤航	18	50代[n=200]						
9位	本田圭佑	13	1位	小野伸二	16				
10位	堂安律	10	2位	中村俊輔	11				
			3位	中田英寿	9				

«Research»

【ディフェンダー】では1位「富安健洋」(68名)、2位「井原正巳」(43名)、3位「吉田麻也」(42名)、4位「長友佑都」(39名)、5位「中澤佑二」(36名)となりました。

世代別にみると、10代と20代では「富安健洋」、30代では「中澤佑二」、40代と50代では「井原正巳」が1位でした。

◆最も上手いと思う日本人選手(ポジション:ディフェンダー) [自由回答形式]
※全体は上位10位、世代別は上位3位までを表示

全体[n=1000]			10代[n=200]		20代[n=200]			
	名		名		名			
1位	富安健洋	68	1位	富安健洋	26	1位	富安健洋	13
2位	井原正巳	43	2位	吉田麻也	12	2位	吉田麻也	11
3位	吉田麻也	42	3位	長友佑都	10	3位	長友佑都	8
4位	長友佑都	39						
5位	中澤佑二	36	30代[n=200]		40代[n=200]			
6位	内田篤人	17	1位	中澤佑二	13	1位	井原正巳	20
7位	板倉滉	16	2位	富安健洋	10	2位	富安健洋	11
8位	田中マルクス闘莉王	15	3位	井原正巳	9	3位	長友佑都	10
9位	松田直樹	8						
10位	長谷部誠 / 槇野智章	7	50代[n=200]		名			
			1位	井原正巳	12			
			2位	吉田麻也	11			
			3位	富安健洋	8			

【ゴールキーパー】では「川口能活」(147名)がダントツとなり、2位「川島永嗣」(66名)、3位「権田修一」(56名)、4位「榑崎正剛」(20名)、5位「西川周作」(14名)と続きました。

世代別にみると、10代と20代では「川島永嗣」、30代以上では「川口能活」が1位でした。

◆最も上手いと思う日本人選手(ポジション:ゴールキーパー) [自由回答形式]
※全体は上位10位、世代別は上位3位までを表示

全体[n=1000]			10代[n=200]		20代[n=200]			
	名		名		名			
1位	川口能活	147	1位	川島永嗣	28	1位	川島永嗣	22
2位	川島永嗣	66	2位	権田修一	23	2位	川口能活	19
3位	権田修一	56	3位	川口能活	7	3位	権田修一	7
4位	榑崎正剛	20						
5位	西川周作	14	30代[n=200]		40代[n=200]			
6位	中村航輔	9	1位	川口能活	45	1位	川口能活	43
7位	松永成立	4	2位	川島永嗣	7	2位	権田修一	7
	東口順昭	4	3位	権田修一	6	3位	川島永嗣 / 榑崎正剛	6
	曾ヶ端準	3						
9位	大迫敬介	3	50代[n=200]		名			
	本並健治	3	1位	川口能活	33			
			2位	権田修一	13			
			3位	榑崎正剛	6			

「Research」

◆最も優れている(いた)と思う日本人監督ランキング

1位「森保一」2位「岡田武史」3位「西野朗」4位「鬼木達」5位「長谷川健太」

最も優れている(いた)と思う日本人監督(クラブの監督、代表チームの監督。退任した監督も含む)を聞いたところ、1位は「森保一」(134名)となりました。FIFAワールドカップカタール2022™で、森保一監督率いる日本代表がドイツとスペインに対し史上初めて勝利を収めたことが印象に残っているのではないのでしょうか。次いで、2位「岡田武史」(105名)、3位「西野朗」(47名)、4位「鬼木達」(13名)、5位「長谷川健太」(10名)となりました。

世代別にみると、10代では「森保一」、20代では「岡田武史」「森保一」、30代以上では「岡田武史」が1位でした。

◆最も優れている(いた)と思う日本人監督(クラブの監督、代表チームの監督) [自由回答形式]

※全体は上位10位、世代別は上位3位までを表示

全体[n=1000]		名	10代[n=200]		名	20代[n=200]		名
1位	森保一	134	1位	森保一	52	1位	岡田武史	20
2位	岡田武史	105	2位	西野朗	9		森保一	20
3位	西野朗	47	3位	鬼木達	5	3位	西野朗	7
4位	鬼木達	13						
5位	長谷川健太	10	30代[n=200]		名	40代[n=200]		名
6位	加茂周	4	1位	岡田武史	30	1位	岡田武史	25
	松木安太郎	4	2位	森保一	22	2位	森保一	19
	風間八宏	4	3位	西野朗	10	3位	西野朗	9
	名波浩	4						
10位	佐々木則夫	3	50代[n=200]		名			
	大木武	3	1位	岡田武史	29			
	本田圭佑	3	2位	森保一	21			
			3位	西野朗	12			

«Research»

«サッカーあるある»

◆サッカー経験者ならではの“あるある” 1位「ワールドカップ期間中は眠い日が続く」

2位「GKと1対1になると緊張する」3位「ゴールを運ぶときにサボる人がある」4位「ピブスが臭い」

40代では「アニメ・漫画のワザを練習する」が1位

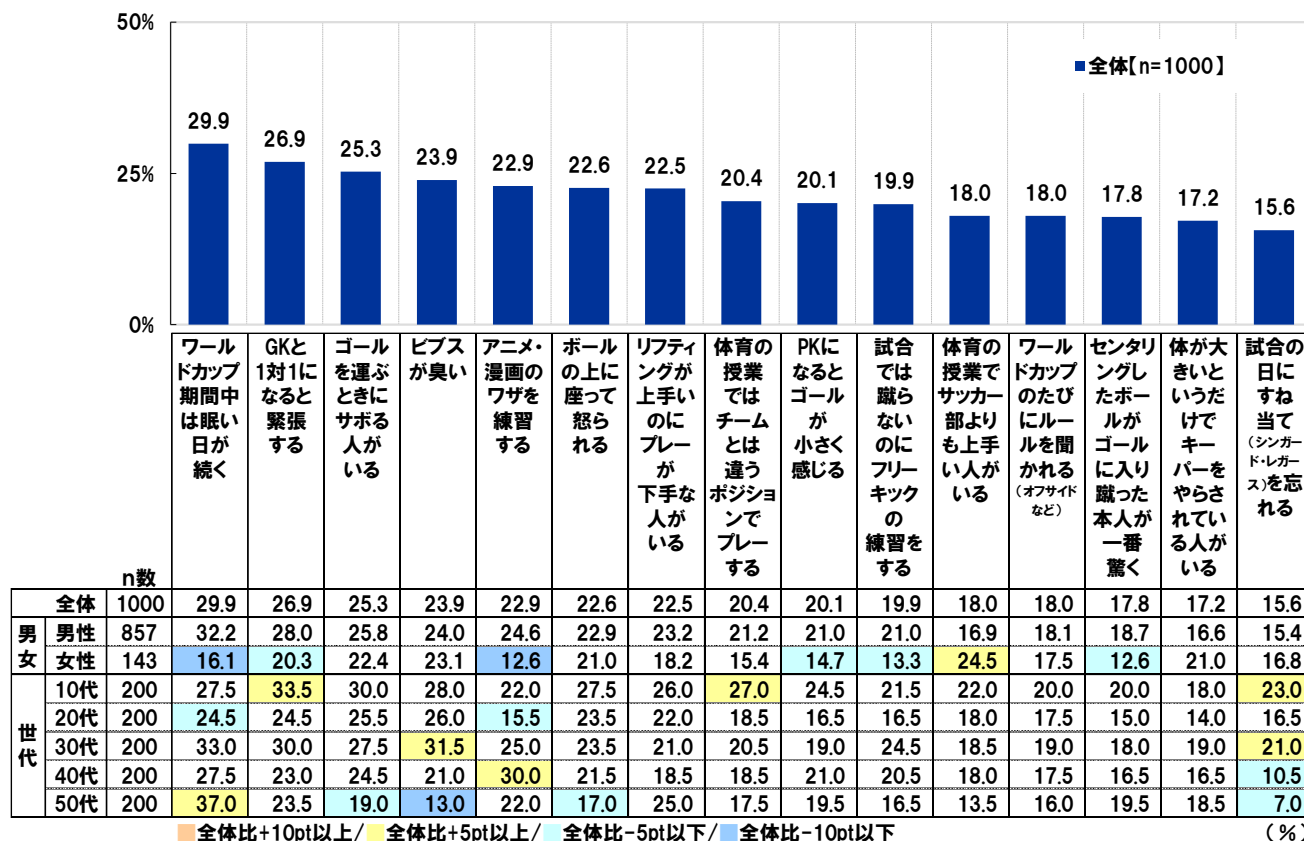
“サッカーあるある”について質問しました。

全回答者(1,000名)に、これまでにサッカーをしていて経験したことがあるものを聞いたところ、「ワールドカップ期間中は眠い日が続く」(29.9%)が最も高くなりました。深夜の時間帯になる場合でも、リアルタイムで観戦している人が多いのではないのでしょうか。次いで高くなったのは、「GKと1対1になると緊張する」(26.9%)、「ゴールを運ぶときにサボる人がある」(25.3%)、「ピブスが臭い」(23.9%)、「アニメ・漫画のワザを練習する」(22.9%)でした。

男女別にみると、男性では「ワールドカップ期間中は眠い日が続く」が32.2%と、女性(16.1%)と比べて15ポイント以上高くなりました。

世代別にみると、40代では「アニメ・漫画のワザを練習する」(30.0%)が1位でした。

◆これまでにサッカーをしていて経験したことがあるもの〔複数回答形式〕 ※上位15位までを表示



「Research」

「サッカーに関するエンタメランキング」

- ◆サッカーが上手いと思う芸能人 1位「ワッキー」2位「竹内涼真」3位「矢部浩之」
- ◆マネージャーになってほしいと思う芸能人 1位「広瀬すず」2位「橋本環奈」3位「影山優佳」
- ◆好きなサッカー解説者 1位「本田圭佑」2位「松木安太郎」3位「内田篤人」

最後に、「サッカー」をテーマに、イメージに合う芸能人や解説者、漫画について質問しました。

全回答者(1,000名)に、サッカーが上手いと思う芸能人を聞いたところ、高校時代に強豪校のサッカー部に所属していた「ワッキー」(70名)が1位となり、2位「竹内涼真」(53名)、3位「矢部浩之」(51名)、4位「尾形貴弘」(40名)、5位「木梨憲武」(39名)と続きました。

マネージャーになってほしいと思う芸能人を聞いたところ、1位「広瀬すず」(64名)、2位「橋本環奈」(55名)、3位「影山優佳」(35名)、4位「新垣結衣」(24名)、5位「今田美桜」(21名)となりました。

◆サッカーが上手いと思う芸能人
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

	全体(n=1000)	名
1位	ワッキー	70
2位	竹内涼真	53
3位	矢部浩之	51
4位	尾形貴弘	40
5位	木梨憲武	39
6位	ROLAND	27
7位	ナオト・インティライミ	18
8位	ヒデ	11
	目黒蓮	11
10位	水嶋ヒロ	6
	又吉直樹	6

◆マネージャーになってほしいと思う芸能人
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

	全体(n=1000)	名
1位	広瀬すず	64
2位	橋本環奈	55
3位	影山優佳	35
4位	新垣結衣	24
5位	今田美桜	21
6位	浜辺美波	19
7位	川口春奈	15
8位	綾瀬はるか	14
	石原さとみ	11
9位	長澤まさみ	11
	有村架純	11

好きなサッカー解説者を聞いたところ、1位「本田圭佑」(133名)、2位「松木安太郎」(128名)、3位「内田篤人」(18名)、4位「セルジオ越後」(15名)、5位「ジョン・カビラ」「戸田和幸」(いずれも14名)となりました。

◆好きなサッカー解説者
[自由回答形式] ※上位10位までを表示

	全体(n=1000)	名
1位	本田圭佑	133
2位	松木安太郎	128
3位	内田篤人	18
4位	セルジオ越後	15
5位	ジョン・カビラ	14
	戸田和幸	14
7位	中山雅史	9
	北澤豪	9
9位	福田正博	8
10位	名波浩	7

«Research»

◆好きなサッカー漫画「キャプテン翼」がダントツ、2位「ブルーロック」3位「アオアシ」 10代では「ブルーロック」が1位

好きなサッカー漫画を聞いたところ、「キャプテン翼」(318名)がダントツでした。大会での優勝を目指しライバルと激闘するシーンや、作中でキャラクターが見せるスーパースプレーに衝撃や感動を受けた人が多いのではないのでしょうか。次いで、2位「ブルーロック」(91名)、3位「アオアシ」(65名)、4位「シュート！」(44名)、5位「イナズマイレブン」(32名)となりました。

世代別にみると、10代では“世界一のストライカー”を目指し主人公・潔世一が数多くの試練を乗り越える様子を描いた「ブルーロック」が1位でした。

◆好きなサッカー漫画 [自由回答形式] ※上位10位までを表示

	全体[n=1000]	名
1位	キャプテン翼	318
2位	ブルーロック	91
3位	アオアシ	65
4位	シュート!	44
5位	イナズマイレブン	32
6位	GIANT KILLING	21
7位	ホイッスル!	13
8位	DAYS	11
9位	ファンタジスタ	8
10位	BE BLUES!~青になれ~ オフサイド	6

◆好きなサッカー漫画 [自由回答形式] ※上位5位までを表示

10代[n=200]			20代[n=200]		
	名			名	
1位	ブルーロック	44	1位	キャプテン翼	34
2位	キャプテン翼	31	2位	ブルーロック	22
3位	アオアシ	25	3位	アオアシ	19
4位	イナズマイレブン	16	4位	イナズマイレブン	14
5位	DAYS	6	5位	GIANT KILLING	9

30代[n=200]			40代[n=200]			50代[n=200]		
	名			名			名	
1位	キャプテン翼	63	1位	キャプテン翼	92	1位	キャプテン翼	98
2位	シュート!	23	2位	シュート!	13	2位	シュート!	5
3位	ブルーロック	14	3位	アオアシ	8	2位	赤き血のイレブン	5
4位	アオアシ	10	4位	ブルーロック	7	4位	ブルーロック	4
5位	ホイッスル!	9	5位	GIANT KILLING	6		GIANT KILLING	3
						5位	アオアシ	3
							オフサイド	3

■ 調査概要 ■

「調査タイトル」

サッカーに関する調査 2023

「調査地域」

全国

「調査対象」

ネットエイジアリサーチのモニター会員を母集団とする 15 歳から 59 歳のサッカー経験者(※)
※部活動やチーム、サークルに所属して、現在サッカーを行っている人または過去にサッカーを行ったことがある人

「調査期間」

2023 年 6 月 8 日(木)～6 月 12 日(月)の 5 日間

「調査方法」

インターネット調査

「有効回答数」

1,000 サンプル(各年代で均等になるように抽出)

(内訳)

10 代 200 サンプル/20 代 200 サンプル/30 代 200 サンプル/40 代 200 サンプル/50 代 200 サンプル

「実施機関」

ネットエイジア株式会社 (調査協力 ネットエイジア株式会社)

■ 報道関係の皆様へ ■

本ニュースリリースの内容の転載にあたりましては、
「スカパーJSAT調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

■ スカパーJSAT株式会社 概要 ■

組織名:スカパーJSAT株式会社

代表者名:代表取締役 執行役員社長 米倉 英一

設立:1994 年 11 月 10 日

所在地:東京都港区赤坂 1-8-1 赤坂インターシティ AIR

事業内容:宇宙事業、メディア事業

HP: <https://www.skyperfectjsat.space/>